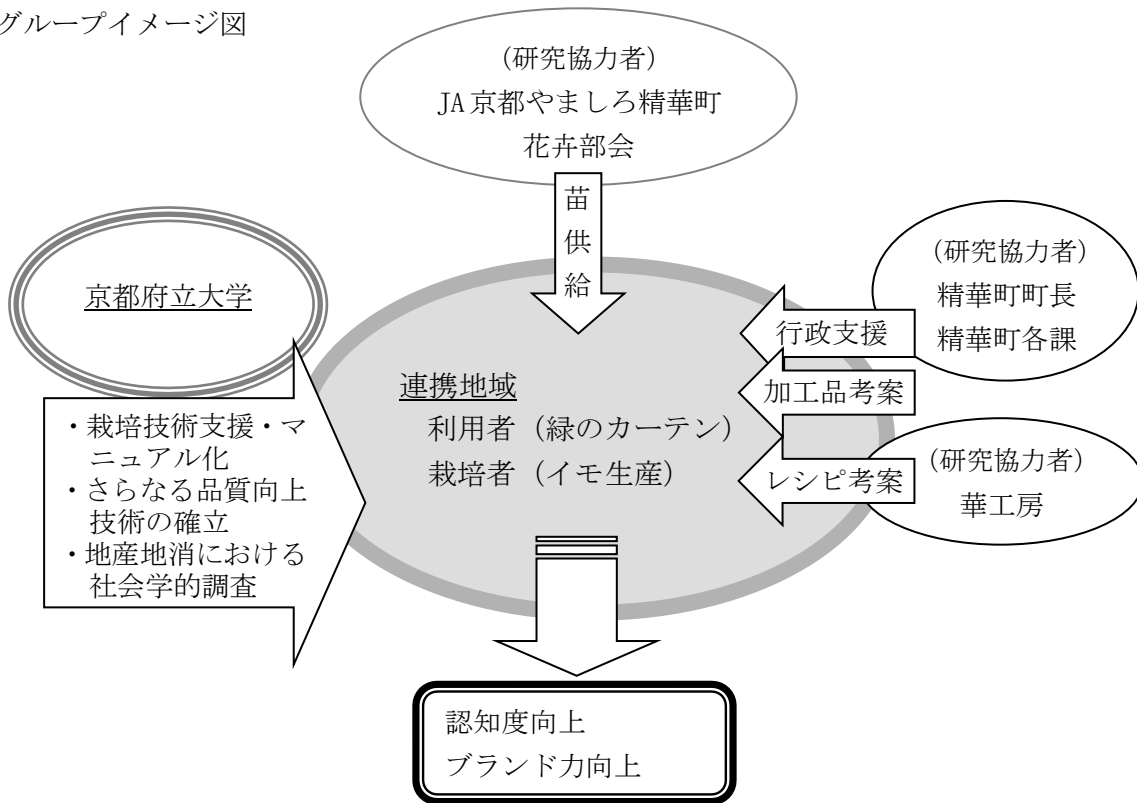


平成26年度 京都府立大学地域貢献型特別研究 (ACTR) 成果

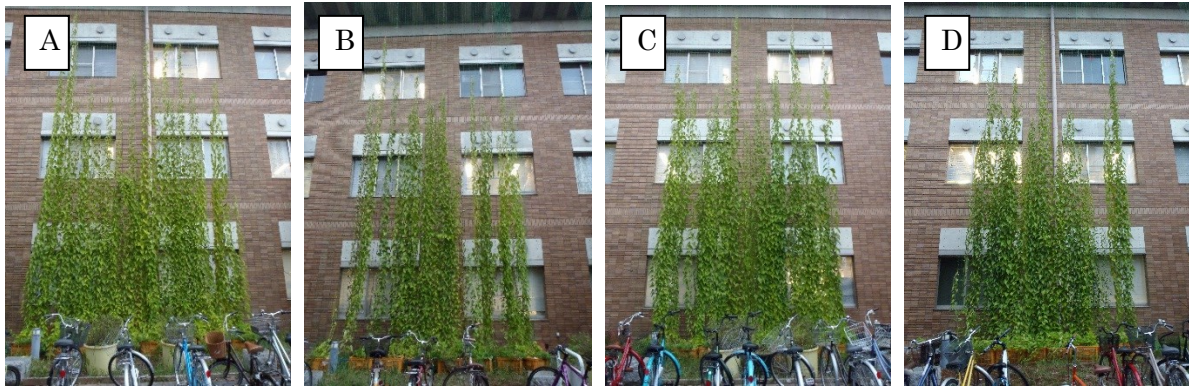
分類 番号	A19	取組 名称	京都府立大学精華キャンパスで研究を行っている「洛いも」を広くPRし、特 産品としての活用を目指す研究
研究代表者：生命環境科学研究科		職・氏名： 講師・伊達修一	
研究担当者： 京都府立大学（伊達修一、本杉日野、中村貴子（敬称略）） 外部分担者・協力者（精華町各課、草嶋孝行氏、田中正博氏 ほか）			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名） 京都府相楽郡精華町、京都府長岡京市、京都府綴喜郡宇治田原町 など			
<b>【研究活動の要約】</b>			
<p>京都府立大学で育成したヤマノイモ科植物のダイショを「洛いも」というブランド名で、地域特産物化を目指すとともに府立大学と連携包括協定を結ぶ市町村においてその普及を図った。精華町、長岡京市および宇治田原町内の保育所や小・中学校などの教育機関あるいは市役所・町役場に苗を配布して、グリーンカーテンとして栽培し、広く一般へPRした。また同時に、精華町農家において生産されたイモの地域特産物化を図るために、11月に開催された精華祭りでのPRおよび販売を行い、購買層の調査ならびにアンケート調査を行い、洛いものブランド化へ向けたマーケティング戦略のための基礎的データを得た。さらに、グリーンカーテンとしての機能向上およびイモの褐変発生を抑制するための基礎的データを得た。</p>			
<b>【研究活動の成果】</b>			
<p>普及的側面：精華町、長岡京市および宇治田原町内の保育所や小・中学校などの教育機関あるいは市役所・町役場に苗を配布して、グリーンカーテンとして栽培し、おおむね好評な評価を得た。5/24および8/19にグリーンカーテンに関する講演を行った。イモの生産農家に対しては11/16の精華祭りに「洛いもプロジェクト」として出店し、イモの販売を行うとともに、アンケート調査および購買層に関するマーケティング調査を行った。</p> <p>技術的側面：より早期にグリーンカーテンとして機能できるようには、比較的大きな種イモで苗を育成し、出来るだけ早期に定植することが望ましいと考えられた。また栽培する場所の光条件が草丈の伸長量に影響し、これに対して施肥量が過剰であった場合にイモの収量が低下する可能性が考えられた。したがって目標とする草丈に応じた施肥量の決定が必要であると思われた。イモには商品価値を下げる褐変がしばしば発生する。これまでにイモの肥大時期の土壌の過湿の影響する可能性が考えられたが、1～3日間の湛水処理では褐変は発生しないことが示唆された。</p>			
<b>【研究成果の還元】</b>			
<p>H26/5/24 精華第5丁目集会所 「賢いくらし方サロン」第1回「洛いもグリーンカーテンを学ぼう」 参加者約40名</p> <p>H26/8/19 京都府生物資源研究センター・本学精華農場 施設公開「洛いもミニセミナー ～おいしいグリーンカーテンの秘密を知って洛いも博士になろう！～」参加者約40名</p>			
<b>【お問い合わせ先】生命環境学部（研究科） 野菜花卉園芸学研究室 講師・伊達修一</b>			
Tel: 0774-93-3269		E-mail: s_date@kpu.ac.jp	

参考 (イメージ図、活動写真等)

研究グループイメージ図



参考（イメージ図、活動写真等）



下鴨における 10 月 14 日の落いもグリーンカーテンの様子。

A;20g-6/1 定植, B;40g-6/1 定植, C;20g-6/22 定植, D;40g6/22 定植



長岡京市役所 (A), 開田保育所 (B) および長岡第十小学校における 10 月 9 日の落いもグリーンカーテンの様子。

参考（イメージ図、活動写真等）



精華町の保育所にて子どもたちの勉強会（7/31）



宇治田原町での落いもグリーンカーテンの様子（7/30）



宇治田原小学校での落いもの収穫の様子（11/6）



MiraiPal PROJECT 第1回賢いくらし方サロン

# 「正木明さんのお話と 洛いもグリーンカーテン」

日時：5月24日(土) 13:30-16:30  
場所：精華台5丁目集会所

この賢いくらし方サロンは、MiraiPalに入居された皆様を対象に「暮らしがくらすま  
もの魅力を体感し、これからの賢いくらし方を再発見する」ためのプログラムです。

**参加無料**  
参加者全員に洛いも  
の首をプレゼント!

MiraiPal 賢いくらし方サロンの全体説明 (事務局) 13:30~14:00

第1部 地域の暮らしと環境について聞こう! 14:00~15:00

講演 気象予報士 正木明さん  
「気象予報士と考える賢いくらし再発見!」

お天気キャスター歴が25年を超える正木さん。朝日放送「おはようコールABC」、  
「おはよう朝日です」の“マッキーさん”でおなじみの気象予報士。お茶の間では「關  
西の朝の顔」として定着。今回は、気象予報士・防災士等の経験を活かした、身近な  
環境問題や防災などについてお子様でも楽しめる内容でお話し、みなさんと意見交換  
します。正木さんに聞いてみたいことを考えておいて下さいね。



正木明さん

第2部 洛いもグリーンカーテンを学ぼう! 15:00~16:30

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 講師 伊達修一さん 「グリーンカーテン講座」  
JA京都やましろ精華町支部花き部会 草嶋孝行さん 「洛いもワークショップ」

「洛いも」とは、「ダイショ(イモ)」を京都府立大学で、選抜して育てて  
きたものです。精華町の特産化へ向けた取り組みをする上で、「洛いも」とい  
う名称がつけられました。夏場は、緑のカーテンとして活躍し、秋になると収  
穫して美味しく食べられる洛いもの性質や育て方のコツなどをお話して頂いた  
後、実際に植え方を学ぶワークショップを実施します。試食もあります。



伊達修一さん



草嶋孝行さん

**応募方法** FAX 06-6809-5144  
MAIL miraipakankyo@gmail.com  
お名前、ご連絡先を書いてFAX  
かメールでお知らせ下さい (有限会社ハートビートフラン内)

事務局 株式会社環境総合テクノス  
運営支援 有限会社ハートビートフラン  
有限会社OM環境計画研究所



京都府農林水産技術センター 生物資源研究センター  
 京都府立大学生命環境学部附属農場

# 施設公開 ~まわってみよう、ふれてみよう~

**日時** 平成26年8月19日(火)

9:00~12:00 (受付 ● 9:00~11:30)

今年は火曜日の開催となります

**場所** 生物資源研究センター・府立大学生命環境学部附属農場  
 相楽郡精華町大字北稲八間小字大路74番地

事前  
申込み  
要

参加費無料

イベント

ふれてみよう バイテク実験コーナー  
 及び 体験しよう 野菜収穫コーナー

バイテク実験コーナー (テンポンから水あめを作ろう!)

① 9:30~10:10 ② 10:30~11:10  
 各回 先着30名

野菜収穫コーナー (エダマメの収穫体験)

① 10:00~10:30 ② 11:00~11:30  
 各回 先着30名

★事前申込み期間 8月4日(月)~11日(月)

★事前申込み方法

- ・ホームページ (<http://www.kab.seika.kyoto.jp/>)
- ・ファクシミリ (FAX番号: 0774-93-3528)
- ①代表者氏名 ②住所 ③電話番号 ④FAX番号
- ⑤参加者名(最大5名) ⑥希望コーナー名
- ⑦希望時間を記載して申込み

★受付完了者のみハガキで「参加証」を送付しますので、当日必ず持参して下さい。



京都府広報誌 まゆまる  
 ©京都府 まゆまる 2658004

クイズラリー

展示しているパネルを見て答えを探して。正解者にはプレゼント!

府大洛いもミニセミナー

9:30~  
 「おいしいグリーンカーテン」の秘密を知って、洛いも博士になろう!

農作物等の販売コーナー

9:00~  
 地元農産加工グループの直売品  
 10:30~  
 府大農場産ぶどうの販売  
 (クイズ勝ち残りの方が対象)

会場案内図



無料駐車場(約50台)を用意しております。  
 (場内では表示や係員の誘導に従って下さい)  
 JR祝園駅・近鉄新祝園駅からタクシーで約10分です。

まわってみよう  
 施設見学ツアー

施設や圃場を見学  
 センターコース  
 ① 9:15~ ② 9:45~  
 ③ 10:15~  
 府大農場コース  
 ① 10:00~ ② 11:00~

試食コーナー

センターで開発した農作物を食べてみよう  
 ① 10:30~  
 ② 11:30~



お問い合わせ

京都府農林水産技術センター  
 生物資源研究センター  
 ☎0774-93-3525

このチラシは再生紙を使用しています

